

馬主だより

第137号

令和6年10月11日
発行(一社)ばんえい競馬
馬主協会事務局

賞金の口座について

銀行、信金、信組、ゆうちょ、農協、漁協などの金融機関から、店舗合併・統合等で支店名や支店番号が変更になるなどの通知が届きましたら、馬主協会事務局へご一報ください。ご連絡のないまま変更となった場合、賞金等の振込ができなくなることがありますので、ご注意願います。

「通帳はそのまま使えます」「お客様はお手続き不要」等書いてあっても、事務局までご連絡ください。通知文書に会員名と電話番号を書いてFAXして下さい構いません。よろしくお願います。

電話番号 0155-41-8818 FAX 0155-41-8819

令和6年度 ばんえい競馬 発売成績(累計)

開催77日間
帯広市ばんえい振興課資料提供
令和6年10月7日終了時

区 分	発 売 金 額							
	令和6年度			令和5年度		対 比		
	日数	発売額	予算額	日数	発売額	予 算	前 年	
帯広競馬場	77	614,718,700	567,504,300	77	633,052,700	108.32%	97.10%	
直 営 場 外	旭川北彩都	77	241,119,400	290,888,800	77	324,485,800	82.89%	74.31%
	ミトスポット北見	77	182,218,800	173,060,100	77	193,046,300	105.29%	94.39%
	ハロンス岩見沢	77	59,072,500	71,159,300	77	79,374,600	83.01%	74.42%
	ハロンス釧路	77	35,340,600	31,561,600	77	35,202,900	111.97%	100.39%
	ハロンス名寄	77	33,244,200	27,606,500	77	30,790,800	120.42%	107.97%
	アプスポット網走	77	43,487,800	37,625,700	77	41,967,400	115.58%	103.62%
	琴似駅前	77	71,263,400	58,088,300	77	64,793,900	122.68%	109.98%
	イルムふかがわ	77	28,703,900	34,501,900	77	38,482,400	83.20%	74.59%
電 話 投 票	オッズパーク	77	8,141,052,600	7,128,908,100	77	7,952,372,300	114.20%	102.37%
	OP(七重勝)	77	10,405,700	110,465,000	77	22,322,800	65.85%	46.61%
	OP(五重勝)	77	62,340,400		77	100,897,900		61.79%
	競馬モール	77	6,334,145,500	5,496,785,000	77	6,131,720,200	115.23%	103.30%
	SPAT4	77	11,281,863,400	9,316,371,900	77	10,392,513,200	121.10%	108.56%
広域場間場外	—	1,052,874,000	765,728,800	—	859,088,600	137.50%	122.56%	
場外・電投計	—	27,577,132,200	23,542,751,000	—	26,267,059,100	117.14%	104.99%	
合 計	77	28,191,850,900	24,110,255,300	77	26,900,111,800	116.93%	104.80%	
1日平均		366,127,934	313,120,199		349,352,101	116.93%	104.80%	

令和6年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第13回6日目まで77日間)

令和5年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第13回6日目まで77日間)

会議等の様子

◆ばんえい競馬運営体制強化検討経過（続報）

ばんえい競馬運営体制強化について、先般、7月28日に帯広市及び地方競馬全国協会から、新たに次の項目について説明がありました。

1. 運営体制強化の検討経過
2. 一般社団法人（新組織）の概要
(1) 業務内容、(2) 人員の規模、(3) 機関及び出資、(4) 事業費規模
3. 市との関わり
4. 今後のスケジュール（予定）

今回、新組織の具現化に向けて明らかとなって参りましたのは、新組織の形態、組織の担う業務内容や規模など運営体制の骨格が初めて示されました。この新体制によって一般社団法人の職員が長期に亘って競走実施事務に携わることになり、その結果、これまで課題であった専門的なノウハウの蓄積を図ることが可能となります。

あくまでも、ばんえい競馬の主催者が帯広市であるのはこれまでと変わりませんので、主催者の主要業務である競馬の根幹事務は、引き続き帯広市の職員が担うこととなります。

今後については、帯広市が現在の市会計年度職員、民間職員（パート職員を含む）と個別に面談をして労働条件や意向確認をしたうえで、一般社団法人（新組織）の職員を確保することとなります。新体制では市からの派遣職員を除き、80人規模の人員を想定しているとのことです。

また、帯広市は、一般社団法人の運営が円滑に遂行できるよう一定数の市職員の派遣を想定するとともに、主催者の責任として一般社団法人へ出資を行うので、当該法人の経営状況は市議会へ報告する義務を負うこととなります。

なお、今後スケジュールによると、来年1月以降には、一般社団法人の設立。また、3月に農林水産省の承認を経て、4月新年度からは、いよいよ新体制による運営がスタートすることとなります。また、この間、並行して競馬関係者にも随時説明をしながら進めて行くとの意向が示されております。

以上、詳細につきましては、別紙「ばんえい競馬の運営体制の強化について」をご参照いただき、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

注：この件に関して、ご不明な点、ご質問等があれば、当協会事務局までお問合せください。

◆令和6年度第4回執行役員会

日時：令和6年9月27日（金）午前11時 場所：当協会事務局会議室

【議事】

- (1) 競走馬弔慰金の査定について
- (2) 道銀振込手数料の改定について
- (3) 当協会旅費規程の見直しについて
- (4) 令和6年人事院勧告に伴う期末手当支給率の改定等について
- (5) 帯広市ばんえい振興課との意見交換事前協議
- (6) 監事中間監査及び次回理事会の日程調整
- (7) その他
 - ① 種馬購買の申込みと選定基準
 - ② 令和6年度精液検査結果
 - ③ 1歳馬決勝大会の入場基準にかかる帯広市（ばんえい振興課）の見解

役員会では、(1) 競走馬弔慰金の査定について、今回は、7月28日開催の第3回執行役員会以降における馬弔慰金事故対象馬4頭について審議。その結果、3頭は原案のとおり承認決定いたしました。1頭については、競走馬弔慰金給付規程に照らして、診断書の記載内容から獣医師の指示に従わなかったと認め、弔慰金を支給しないことを決定しました。

(2) 道銀振込手数料の改定については、前回の理事会後における道銀との交渉経過を説明。

(3) 当協会旅費規程の見直し及び(4) 令和6年人事院勧告に伴う期末手当支給率の改定等については、審議の結果、いずれも次回の理事会に関係規程、規則等の一部改正案を提案することが承認されました。

(5) 振興課との意見交換事前協議では、今回の意見交換のテーマについて、各役員間における意見調整を行いました。また、(6) 監事中間監査及び次回理事会の日程調整は、各役員のご都合を確認のうえ、いずれも来月10月の開催を決定いたしました。

【馬弔慰金支給対象馬】 3頭 1,550,000円

内 訳

(単位：円)

馬名	年齢	馬主	給付別	馬弔慰金
ハゴロモガスパール	2	井上 修	業務中	450,000
ジェイウェイ	7	小森 唯永	業務中	650,000
ホクショウハンター	3	井内 紀子	業務中	450,000

◆帯広市農政部ばんえい振興課との意見交換会

日時：令和6年9月27日（金）午後1時 場所：当協会事務局会議室

【意見交換事項】

- (1) 診療体制の展望を見据えた改革について（回答）
- (2) 発売状況と報償費に関する考え方

前回の6月の意見交換会において、当協会から改めて要望した「(1) 診療体制の展望を見据えた改革について」この回答に関して、冒頭、加藤参事より説明があり、「今回の回答に関しては未だ市役所の中での協議が残っていますが、基本的にはばんえい振興室としては、環境整備、人材確保、育成、と言った部分での支援を作って行きたいと思っている。今後、予算編成の中で庁舎内でも協議を進めて実現化を目指して行きたい。」という説明がありました。これに対して、小森代表理事会長から、「当協会としては、アテナ診療所に対してもしっかりと支援体制をとっていただきたい。特に新たな獣医師の育成に関してはばんえい競馬の将来に関わる重要なことなので、検討するばかりでなく素早く実行に移していただくよう、これらの対応について再考願いたい。」旨を改めて強く要請しました。

また、(2) 発売状況と報償費に関する考え方については、今年度のばんえい競馬の発売成績、地方競馬各場ごとの成績、並びに賞典、奨励費の支給状況等の資料を参照しながら、意見交換を行いました。

その中で、令和5年度の地方競馬ごとの賞金、諸手当の支給状況については、ばんえい競馬の馬主に関する賞金、諸手当の支給割合を他場と比較すると、特に本賞金が極端に低すぎる。しかも、賞金より諸手当の方が多いたのはばんえい競馬と水沢競馬くらいなので、これを解消すべく賞金の比率が高くなるよう対応を求めました。

以上のことから、現状の発売状況や馬主に関する賞金、諸手当の支給割合。その他、調教師、騎手、厩務員の支給割合などを含む報償金全体の支給実績をも踏まえて、馬主が、せめて他地方競馬並みの割合となるよう、具体的な方法としては、今年12月の補正予算は、賞金、出走手当の増額は勿論ですが、来年度の予算策定に向けては本賞金を中心に更に底上げするよう、要請しました。

注：診療体制の展望を見据えた改革について（要望と回答）は、別紙のとおりです。

情報・ご案内

◆精液検査及び種雄馬購買の第一次予備選抜結果について (公益社団法人日本馬事協会からのお知らせ)

令和6年9月3日、4日の両日、帯広競馬場採尿所において、令和6年度日本馬事協会内国産重種種雄馬の購買に係る売却希望馬の精液検査が実施されました。検査当日は、希望馬15頭が受検し、その内の次の9頭が公益社団法人日本馬事協会の第一次予備選抜による購買候補馬に選定されております。

なお、第二次購買予備選抜につきましては、令和6年11月13日(水) 帯広競馬場装鞍所で行う予定となっております。

第一次予備選抜結果

	馬名	年齢	毛色	品種	馬主	調教師
1	ピンチハチャンス	8	青毛	日晩	松本 憲治	服部 義幸
2	フレイムゴールド	9	栗毛	日晩	今野 義雄	金田 勇
3	サカノダイヤ	8	鹿毛	日晩	(株)大阪畜産	田上 忠夫
4	ホクショウカップ	8	青毛	日晩	井内 紀子	槻館 重人
5	イナサンブラック	6	青毛	日晩	稲谷 義雄	久田 守
6	コマサンダイヤ	7	青毛	日晩	駒井 鉄雄	金田 勇
7	タカナミ	6	鹿毛	日晩	古川 一志	金山 明彦
8	アルジャンノオー	6	芦毛	日晩	小森 唯永	松井 浩文
9	フナノギムレット	10	栗毛	日晩	高橋 史敏	山本 正彦

◆ハロンズ岩見沢 移転オープン

ばんえい十勝直営場外発売所のハロンズ岩見沢が令和6年10月4日移転オープンしました。移転オープン当日は、セレモニーイベントが賑々しく行われ、沢山のお客様が来場されました。

ハロンズ岩見沢 (岩見沢市南町8条3丁目152番地1 電話 0126-35-1507)

- 駐車場 193台
- 勝馬投票券発売所 10窓
- 有料席 あり (1部屋・グループ)
- アクセス 岩見沢駅から車で12分
- 駐輪場 12台
- 払戻金交付所 5窓
- 喫煙所 2カ所 (一般席/有料席)

○オレンジ色の外壁が印象的な外観



○躍動感溢れる看板



◆所得税等の税申告の手引書 斡旋

冊子名称 ⇒ 『競走馬所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税の手引』

昨年もお案内いたしました「所得税・消費税の手引書」が今年も日本馬主協会連合会及び一般社団法人日本地方競馬馬主振興協会から発行されます。

つきましては、この手引書が必要な方は11月1日（金）までに、当協会事務局までご連絡ください。なお、この手引の代金は、日本地方競馬馬主振興協会が注文を取りまとめ、注文数確定後に代金も確定します。ちなみに、昨年の単価実績は、766円（税込）で、代金の徴収方法は郵便局の払込票での取扱いを予定しております。

- 手引の注文締切日 ⇨ 令和6年11月1日(金)
(これを過ぎると注文をお受けできません。)
- 注文方法 ⇨ 電話、FAX、はがき等
- 手引が当協会に届く日 ⇨ 令和6年12月中旬
- 手引が会員に届く日 ⇨ 令和6年12月下旬

◆ 10月は地方競馬 公正確保強化月間です！！

地方競馬全体で競馬の公正確保への意識を高めることを目的として、10月は「公正確保強化月間」と定められております。地方競馬の全主催者が厩舎地区の管理徹底・再点検など、公正確保に係る取組みを行います。

なお、当協会では、これらの取組みに併せて、ばんえい競馬の主催者である帯広市とも連携し、馬主に注意を喚起するため、別紙「馬主として公正確保の心得」を同封いたします。

会員の皆様におかれましては、内容ご一読のうえ、常日頃から意識と心構えを持った責任ある行動をお願いいたします。

ばんえい競馬の揺るぎない信頼の確保に向けて、関係者が一丸となって、競馬の公正確保への取組みを実践しましょう。

当協会事務局への連絡方法

- ◎電話受付 平日 8:45 から 17:15
電話番号 0155-41-8818 (当協会直通です)

お電話では、居住地 (都道府県、道内であれば、市町村名) と 氏名 を名乗っていただきますよう、お願い致します。

- ◎FAX 24時間受付
FAX番号 0155-41-8819 (最後の数字は、9です。)

レース情報

重賞競走の結果

月 日	重 賞 名	馬 名	馬 主	調教師
8月11日	第36回 ばんえいグランプリ	メモロボブサップ	竹澤 一彦	坂本 東一
8月25日	第36回 はまなす賞	タカラキングダム	下内美繪子	村上 慎一
9月15日	第60回 岩見沢記念	メモロボブサップ	竹澤 一彦	坂本 東一
9月22日	第32回 銀河賞	タカラキングダム	下内美繪子	村上 慎一

優勝おめでとうございます！

◆第36回ばんえいグランプリ（3歳以上オープン・ファン投票選抜）

8月11日（日）は重賞・ばんえいグランプリ（3歳以上オープン・ファン選抜）が行われ、ファン投票1位のメモロボブサップが障害先頭から押し切り、断然人気に応えました。

馬場水分1.9%、恒例のファン投票で出走馬を選抜する真夏のグランプリレースは、精鋭6頭で行われました。

第1障害を越えてコマサンエースが抜け出しますが、ひと息入るとクリスタルコルドとメモロボブサップが位置取りを上げ、インビクタも差なく追走。馬場水分は1.9%でしたが、金曜日にロータリーハローを掛けた影響か各馬慎重な脚取り。中間点を過ぎたあたりでは前4頭がほとんど横一線で、メモロボブサップがわずかに先頭で第2障害下に到達。前半は76秒で進みました。

第2障害ではコマサンエースが最初に仕掛けましたが、差なく仕掛けたメモロボブサップがすんなりとひと腰先頭で通過。コマサンエース、インビクタも差なく通過。少し離れた4番手からクリスタルコルドが追いかける展開となります。

残り20メートルあたりからメモロボブサップが徐々にコマサンエースを引き離すと、最後まで力強く歩き切って快勝。コマサンエースは2着。クリスタルコルドが迫って3着争いは接戦となりましたが、インビクタがわずかにしのぎました。

勝ったメモロボブサップは、1994年のアサギリ以来史上2頭目のばんえいグランプリ4連覇を達成。重賞は通算18勝目としました。今季はばんえい十勝オッズパーク杯を制したあと、北斗賞、旭川記念を回避。賞金別定10キロ増だけではさすがに力が違いました。これで今季5戦5勝、秋以降の古馬重賞でも引き続き中心なりそうです。

坂本東一調教師「常に勝つことを狙って体調を整えてきました。この暑さで熱中症などの心配はありましたが、最高の状態でレースに臨めました。阿部騎手の努力が実ったのだと思います。スタートした時点で全馬揃って焦ることなく出てきたので、勝てると思いました。その為、レースは安心して見る事が出来ました。今後も十分な管理、調教しながら健康に育てていきます。これからもボブのことを応援よろしくお願い申し上げます。

阿部武臣騎手「勝ててほっとしています。レース前のプレッシャーはそんなにありませんでした。この馬は暑さに強い馬なのですが、年齢を重ねてきているのでこたえるところがあったと思います。レースに関してはいつも通りのレースをすればいいとそれだけを考えていました。馬場の状態は途中雨が降りましたが、その割に軽くもなく、結構ふかふかして重いような感じでした。道中息を入れることが出来たので、馬場が重たいのはプラスに働いたと思います。

第2障害越えてからコマサンエースの勢いがあったのでドキッとしましたが、ここは負けられないと思い騎乗しました。勝ててよかったです。

これからもメモロボブサップのことに応援よろしくお願いします。」

◆第36回はまなす賞（3歳・4歳オープン）

8月25日（日）は重賞・はまなす賞（3歳・4歳オープン）が行われ、断然人気に支持されたタカラキングダムが優勝。逃げ粘るクリスタルゴーストを一気に交わし、重賞4勝目を挙げました。

馬場水分 1.7%、ばんえい重量 650～710 kg、3・4歳混合重賞の本レース、今年は3歳馬5頭、4歳馬5頭の10頭立てで行われました。

第1障害を越えて先手を取ったのはクリスタルゴーストで、ジェイライフ、ジェイヒーローが追走。マルホンリョウユウ、ミチシオも位置取りを上げ、好位につけます。馬場水分 1.7%と前日（馬場水分 2.6～2.3%）より乾いたものの、先行馬は軽快に歩を進め、クリスタルゴーストが道中一度も先頭を譲らずに第2障害下に到達。前半は60秒で流れました。

第2障害では最初に仕掛けたクリスタルゴーストがすんなりとひと腰先頭で通過。後続からジェイライフ、タカラキングダムがひと腰で続くと、ミチシオも止まりかけながら差のない4番手で続きます。

逃げるクリスタルゴーストに一気に迫ったのがタカラキングダムで、残り30メートルを過ぎたあたりで先頭に立ちます。クリスタルゴーストも懸命に食い下がりましたが、徐々に差を広げたタカラキングダムが最後は止まりかけながらも押し切って先頭でゴール。クリスタルゴーストはコマ9秒差で2着。3着にはジェイライフが入り、4歳馬が上位を独占しました。

タカラキングダムはこれで今季2勝がともに重賞。大舞台で能力を発揮しています。4歳シーズン二冠制覇が期待される9月22日の銀河賞では、引き続き負担重量との戦いとなりそうです。

村上慎一調教師「勝つことができ嬉しです。ずっと良い状態が続いていて、近走も良いレースをしていたので安心して見えていました。いつもスタートが遅れがちなのですが、今日は第1障害を下りた時にはそれほど離されていなかったの安心しました。

今日はトップハンデでしたが、そこまで重量の心配はしていませんでした。しかし、ゴール際で止まりかけてしまったのは少なからず荷物が影響したのかなと思います。今後も上位を狙っていきたいと思います。

今、安定して良いレースをしているので、これからも一生懸命頑張ってもらいたいと思っています。応援よろしくお願ひします。」

金田利貴騎手「勝つことができ嬉しく思います。本当に厩舎の皆さんとオーナーに感謝しています。ゲートをスムーズに出すということが一番を考えていて、あとは普段通りの騎乗をしたかと思っていました。

道中も目標にする馬を意識しながら騎乗していて、そこまで離されないでレースを進められました。柏林賞を取った時から、第2障害手前で馬の気合が入ってくる感じが伝わってきていて、今日もその感じがあったので行けるなと思いましたが、ゴール前は急に失速して本当に焦りました。

良い状態が続いているのでこれからも活躍を見せられるように頑張りたいと思います。また応援よろしくお願ひします。」

◆第60回岩見沢記念（3歳以上オープン）

9月15日（日）は重賞・岩見沢記念（3歳以上オープン）が行われ、メモロボブサップが障害先頭通過から後続を引き離す圧勝で、単勝1.0倍の断然人気に応えました。

馬場水分2.1%、秋シーズン最初の古馬重賞に8頭が出走。第1障害を最初に越えたのはゴールドハンターでしたが、ひと息入れるとメモロボブサップ、コマサンエースが位置取りを上げ、インビクタが追走。3頭が先行する形で、やや離れてクリスタルコルドが続きます。中間点を過ぎてからは前3頭が入れ替わりながら進みましたが、コマサンエースがわずかに先頭で第2障害下に到達。前半は72秒というペースで進みました。

第2障害では最初にコマサンエースが仕掛けましたが、続いたメモロボブサップが障害の天板あたりで膝をつきながらもすぐに立て直して先頭でクリア。

コマサンエースが差なく続き、インビクタが3番手で越えると、その後ろは離れます。

先頭のメモロボブサップは徐々に2頭との差を広げると、その後も力強く歩を進め、断然人気を応える圧勝。残り20メートルを過ぎたあたりでコマサンエースをとらえたインビクタが2着。コマサンエースもなんとか粘って3着。クリスタルコルドは離れた4番手から追い上げてきましたが届かず4着でした。

メモロボブサップはこの勝利が通算重賞 19 勝目。岩見沢記念は 4 着に敗れた 22 年以來 2 度目の挑戦で初制覇。今季はこれで 6 戦 6 勝と王者としてふさわしい歩みを続けています。次の古馬重賞、北見記念もまだ獲れていないタイトルで、昨年 2 着だったリベンジなるか注目です。

坂本東一調教師「勝ててとても嬉しいです。今回もトップハンデでしたが、この馬の魅力はポジション取りさえできてしまえば実力をしっかりと発揮できるところです。騎手も馬の能力を信じて騎乗しています。

レースに関しましては、ポジション取りがしっかりとできていたので安心して見ていました。騎手も余裕ができて騎乗しやすかったと思います。天板で少し膝を折りそうな場面がありましたが、そこもまた見せ所の一つになったと思いました。他の馬とほぼ横並びで第 2 障害を越えましたが、馬と騎手との信頼関係が強いからこそ、そこから突き放しての勝利につながったと思います。この馬に限っては、正直、もう言うことがないくらい立派になってくれました。今後は筋力が衰えないように地道に調教していきたいと思います。

メモロボブサップ共々、坂本厩舎をこれからもよろしく願いいたします。」

阿部武臣騎手「勝ててほっとしています。休養中も練習はしていたので、良い状態でレースを迎えられたと思います。気候の変化で朝と夜が涼しくなり、少し強い調教をさせても体力面の回復が速くなってきていたので、良い状態だと感じていました。トップハンデとロータリーハローの影響によって、重いレース展開になると感じていたので、道中たっぷりと息を入れ、障害を越えることが出来たらと考えていました。

天板で少し膝をおりかけましたが、第 2 障害を越えてからしっかりと歩ける馬なので自信をもって騎乗していました。他の馬と横並びで障害を越えましたが、この重量で負けるわけにはいかないと考えて騎乗しました。これからもメモロボブサップを応援よろしく願いします。」

◆第 3 2 回銀河賞（4 歳オープン）

9 月 22 日（祝・日）は重賞・銀河賞（4 歳オープン）が行われ、単勝 1 番人気のタカラキングダムが優勝。逃げ粘るクリスタルゴーストを離れた 2 番手の一線から差し切って 4 歳シーズン三冠に王手をかけました。

馬場水分 1.0%、4 歳シーズン二冠目の本レース。サクラヤマトが第 1 障害をわずかに先頭で越えますが、差なく越えたクリスタルゴーストが先頭に立つと、マルホンリョウユウ、ジェイライフ、アシュラダイマオーらが追走します。第 9 レースから降り出した小雨の影響もあり、先行馬は軽快に歩を進めます。中間点を過ぎて一旦はアシュラダイマオーが先頭に立ちましたが、クリスタルゴーストが交わして第 2 障害下に到達。ここまで 46 秒と比較的早いペースで流れました。

第 2 障害で最初に仕掛けたのはジェイヒーローでしたが、登坂途中で止まり、続いたクリスタ

ルゴーストがすんなりとひと腰先頭でクリア。後続は苦戦し、アシュラダイヤモンド、マルホンリョウユウ、タカラキングダムがほぼ同時に障害を降ります。

後続に大きなリードをとったクリスタルゴーストですが、残り 30 メートルで一杯に。立て直してゴールに向かって歩みますが、一気に差を詰めてきたタカラキングダムが残り 10 メートルを切って並びかけると、ゴール前わずかに差し切って勝利。クリスタルゴーストはコンマ 3 秒差で、重賞では 3 戦連続 2 着。3 着には障害 6 番手から追い上げた牝馬のスーパーチヨコが入りました。

タカラキングダムは最大 60 キロの重量差を克服しての勝利で、重賞は通算 5 勝目としました。三冠最終戦となる 1 月の天馬賞では、前年度のキングフェスタに続く史上 6 頭目の 4 歳シーズン三冠達成も大いに期待できそうです。

村上慎一調教師「トップハンデでしたが、勝つことができ嬉しいです。前走のレースを見た時から、馬が自信をもって走っているように感じました。騎手も勢いがあったので良かったと思います。道中が遅れがちな馬なので、雨が降った時は少し心配していました。レースが始まって道中後ろの方にいましたが、ハンデがあったのでそこは仕方ないと思って見ていました。第 2 障害を下りたときは間に合うかわからなかったので勝って嬉しいです。今回ハンデがあっても勝つので、三冠目は負けられないです。三冠獲れるようにこれからも体調を整えて頑張りたいと思いますので、応援よろしくをお願いします。」

金田利貴騎手「勝ってほっとしています。厩舎の皆様や、この馬に関わっている人たちに感謝したいです。この馬は乗るたびにすごいことをしてくれるので、毎回驚いています。ハンデがあったので少し厳しいレースになると思っていましたが、この雨が良い方に働いてくれました。道中は重たそうにしていたので大変でした。先頭集団と距離があったので、追いつくことが出来なかったら仕方ないと腹をくくっていました。第 2 障害を下りたとき、前の馬がかなり前に見えていたので届かないかもしれないと思いましたが、脚色が鈍ることなく、頑張ってくれたので勝てました。三冠目がかかっているというチャンスに騎乗できることは中々ないと思いますので、責任を感じながらレースを頑張っていきたいと思います。応援よろしくをお願いします。」

※レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局などから抜粋しています。

次回の馬主だよりの発行予定は、12 月 20 日です。